

# 岩手大産 食

「龍泉洞珈琲」っていうん った」と振り返る。

です。試して「本飲んでみて 龍泉洞は森林の町・岩手に 下さい」。久慈市でレストラン ある鍾乳洞。その北にブナや ナラを開く中野吉己さん(51)は ナラなどの広葉樹林が広が 常連客に缶コーヒーをプレゼント する。ここに降った雨が腐葉土 になり浄化され、カル

相手は大抵、「お、意外に シウム分を含んで地下水脈に いける」と驚くという。そんな 伝わる。それを舌で感じたの なとき、中野さんは「龍泉洞 か、昔の人は「一口飲めば三 の水を使ってるのですが、昔 年長生きする長命の水」と呼 びはあってもくせがなく、すん

つぎとした味でしよう」と 五十年ほど前、当時、岩泉 町議だった八重樫協二さん 中野さんは十年ほど前、龍 (83)は画家の故・深沢紅子を 泉洞の水にほれ込み、缶コー 洞に招いた。わき水を飲んだ ヒー誕生に「役買った。ただ、 女史は満足して言った。「外

その「コーヒーや水 が、ともに世界一 の称号を得るとは 「思いもよらなかった

## 水

(出石泉)



「龍泉洞の水」のペットボトルを手取る八重樫さん

# 「龍泉洞」世界の名水に

国ではおいしい水は売れるん ある。売ってみては」と提案 あった。東京の水道水は驚く ですよ」。初めて聞く話に目 された。ふと紅子女史の言葉 を丸くした。「日本では水と を思い出した。安全はタダが常識。水が売り ものにねえ」

一九八〇年、八重樫さんは 逆に新幹線開通で観光客 町長に就任した。町おこしは 増え、盛んに「おいしい」 池田町のワイン工場を見学し 両方を見て決心がついた。 だ日の夜、宿泊先に岩泉出身 「水は町活性化の起爆剤にな の男性が訪ねてきた。道内の る」。こうして八五年、町の 保健所に勤める水の専門家だ 第三セクターがミネラルウオ った。

国内外的名水が売られ始め 「タダみたいな水に値段を 付けるなんて」と首をかしげ ば飛び込みで三セクに持ちか けた。 「龍泉洞の水は池田 付けるなんて」と首をかしげ ば飛び込みで三セクに持ちか けた。 「龍泉洞の水」は九九年、 健康ブームの到来や夏の水 不足もあり、次第に「龍泉洞 水」の評判は高まっていつ 高の大金賞を獲得。次いで「珈 琲」も金賞を受け、両方で世 界最高品質賞に輝いた。 「宝物は実は身近なところ がある。その価値に気付かな いただけではないか」。これが 八重樫さんがたどり着いた結 論だ。

(小日向邦夫)



ブナやナラの森に降った雨水が時間をかけ龍泉洞からわき出る。カルシウムを多く含み昔から「長命の水」と呼ばれてきた